

## 第4回むなかたウォーキング開催における 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

本ガイドラインは、「スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（公益財団法人日本スポーツ協会）に基づき、一般社団法人日本ウォーキング協会が定める「新型コロナウイルス感染症予防対策」等を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抑え、「第4回むなかたウォーキング」を安全・安心に開催することを目的に作成。

なお、本ガイドラインは、新型コロナウイルスの感染拡大等の状況に応じて、随時、必要な改訂を行っていく。

### 新型コロナウイルス感染拡大時における中止決定の基準

福岡県に緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置等が発令され、イベント開催の自粛が指示されている期間と開催日が重なる場合は、開催中止とします。開催中止となる場合は、むなかたウォーキング公式ホームページで公開するとともに、申込者にはメールにてお知らせします。

### 1. 共通予防対策

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加（参加者・係員・関係者）を見合わせる。  
また、これら予防対策への協力を遵守できない場合には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。
  - ①体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状がある場合）
  - ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合
  - ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合  
（65歳以上の方や基礎疾患のある方などは、新型コロナウイルス感染症により重症化するリスクが高いことを認識した上で、自己責任において参加とする。）
- 手指衛生の励行（消毒液やハンドソープの設置）。
- 会場や出発直後、チェックポイント等でのマスク（品質の確かな、できれば不織布）着用を徹底。
- 共用備品等の消毒（除菌シートの準備）。
- ソーシャルディスタンスの確保（3密の回避）。
- 大声での会話や応援をしない。
- 参加者、スタッフ、関係者のゾーニング確保。
- 参加者には「コロナ対策調査書」の提出を求める。
- 厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」の使用を推奨。

### 2. 実施内容

#### (1) 参加人数の制限

- 参加者の上限を 300 人とする。
- (2) コース
  - 一般コース 22 km・ショートコース 10 km
- (3) 会場への入場・受付
  - 会場内への入場時，全参加者が検温と手指消毒を実施する。
    - ※ 37.5 度以上の参加者は入場をお断りする。
  - 十分な受付窓口数の確保。
  - 入場前や受付前，密にならないよう列の整理を行う。
- (4) スタート
  - スタート直後の信号待ちで密集しないよう誘導する。
  - スタート時に，放送機器等を使用し，歩行時の注意事項や感染症対策についてのアナウンスを行う。
- (5) チェックポイント
  - チェックポイントでは、密集しないよう誘導する。
  - 休憩時に密にならないよう注意喚起を行う。
- (6) ゴール時
  - ゴール後は速やかに解散するよう促す。
- (7) ゴミ処理
  - ペットボトルやその他のゴミ等のポイ捨ては絶対に行わず、コースまたは周辺の美化に努めるよう指導する。

### 3. 体調不良者発生時の対応

#### (1) 受付での体調不良者発生時の対応

- 入場時に発熱（37.5℃以上）がある，又は体調管理チェックシートの項目に該当箇所がある者については帰宅を要請し，かかりつけ医や最寄りの医療機関を受診するよう促す。

#### (2) ウォーキング中に体調不良となった参加者の対応

- 救護車により主会場，もしくは最寄り駅まで搬送し，かかりつけ医や最寄りの医療機関を受診するよう促す。※救護車内の感染防止対策を実施。

### 4. 参加者や係員の感染が発覚した場合

- イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は，主催者に対して速やかに連絡し，濃厚接触者の有無等について報告する。

以上